環境放射線モニタリングの実施状況 (平成29年10月~平成30年12月)

1 実施状況

(1)空間放射線量率(大気)

測定場所	測定担当	測定方法	測定回数
久多小学校跡地(左京区)		モニタリングポスト	連続測定
府庁(上京区)	京都府	による自動測定	(1分毎に測定)
府保健環境研究所 (伏見区)			
左京区花脊出張所	出張所職員	可搬式シンチレーシ	1回/週
右京区京北出張所	出張所職員	ョンサーベイメータ	
京都市役所	環境政策局環境指導課	による測定	
山科区役所	区役所職員		
西京区役所	区役所職員		

≪結果≫
参考資料3-1

市内8箇所(うち3箇所はモニタリングポストによる連続測定,5箇所は可搬式測定機器による週 1回の測定)において,空間放射線量率測定を実施した。

降雨時に一時的な上昇は見られたが、大気中に含まれる天然の放射性核種が雨とともに降下したものであり、大きな数値の上昇(放射性物質による環境への影響)は認められなかった。

(2)農産物

測定対象	採取担当	測定担当	測定方法	測定回数
市内農産物	産業観光局	衛生環境研究所	ゲルマニウム半導体検出器 (放射性ヨウ素, 放射性セシウム)	1回/月(1品目)

測定時期		測定品目(産地)		
	10月	ねぎ (左京区大原)		
	11月	だいこん(右京区太秦)		
平成 29 年度	12月	みずな(右京区京北)		
一块25 千皮	1月	ほうれんそう(右京区京北)		
	2月	花菜(左京区修学院)		
	3月	こまつな(右京区嵯峨)		
平成 30 年度	4月	キャベツ(伏見区久我)		
	5月	九条ねぎ(伏見区淀)		
	6月	たまねぎ(北区上賀茂)		
	7月	なす(西京区大原野)		
	8月	なす(伏見区小栗栖)		
	9月	伏見とうがらし (右京区京北)		
	10月	ねぎ (左京区大原)		
	11月	だいこん (右京区太秦)		
	12月	みずな(右京区京北)		

≪結果≫

参考資料3-2

市内各地で採取した農産物について、毎月1品目ずつ放射性物質を測定したところ、自然放射性 核種のみで、人工放射性核種については検出されなかった。

(3) 水道水

≪市街地≫

測定対象	採水箇所	測定担当	測定方法	測定回数
水道原水	琵琶湖疏水第2疏水取水口	上下水道局	ゲルマニウム半導体	1回/月
水道水 (市内給水栓水)	水道管路管理センター南部給水工 事課(蹴上浄水場系) 北部営業所(松ヶ崎浄水場系) ポンプ施設事務所(新山科浄水場 系)		検出器による測定 (放射性ヨウ素、放射性セシウム)	(原水1地点) (給水栓3地点)

≪山間地域≫

測定対象	採水箇所	測定担当	測定方法	測定回数
水道原水 (水源地)	久多浄水場(深層地下水) 広河原・花脊浄水場(深層地下水) 弓削浄水場(表流水及び深層地下水) 大原第1浄水場(伏流水・高野川) 京北中部浄水場(表流水・桂川)	上下水道局	ゲルマニウム半導体 検出器による測定 (放性ヨウ素、放射性セシウム)	1回/3ヶ月 (各5地点)
水道水 (浄水場内)	久多浄水場 広河原・花脊浄水場 弓削浄水場 大原第1浄水場 山国浄水場			

≪結果≫

参考資料3-3

市街地及び山間地域における水道事業に係る琵琶湖疏水第2疏水の取水口及び各浄水場で水道原 水及び水道水について、放射性物質の測定を実施したところ、検出されなかった。

(参考) 水道水中の放射性物質に係る管理目標値:放射性セシウム 10Bq/Kg

(4) 河川水及び底質土

測定対象	採取地点	測定担当	測定方法	測定回数
河川水及び底質土	鴨川 出町橋 高野川 川合橋 桂川 西大橋 桂川 宮前橋 天神川 西京極橋 宇治川 観月橋 小畑川 長岡京市境界点	環境政策局	ゲルマニウム半導体 検出器による測定 (放性ヨウ素、放射性セシウム)	1 回/年 (6河川7地点)

≪結果≫

参考資料3-4

市内6河川(7箇所)において、河川水及び底質土を採取し、放射性物質を測定したところ、検出されなかった(平成30年8月)。

2 測定結果の公表

測定結果については、逐次、京都市のホームページに掲載し、公表。